

祇園小 学校便り



# 祇園プライド

【校訓 高い理想 清い心 熱い思い】

令和5年9月12日 第5号 佐世保市立祇園小学校 文責 校長 松田美穂



## 元気いっぱい2学期スタート！！

～みんなちがってみんないい、好きと苦手をつながろう～

1年で最も長く、最も成長が期待できる2学期が始まりました。まずは、児童・教職員ともに大きな事故や怪我などもなく、元気にスタートできたことが何よりうれしいことです。これも、保護者・地域の皆様のご協力のおかげです。誠にありがとうございました。現在は残暑の中、学校での生活リズムを整えることに力を注いでいます。始業式の日、私は子どもたち一人一人が互いを認め合う学校になることを目指し、有名な詩人、金子みすゞさんの「私と小鳥と鈴と」の詩と、絵本「すきなこと にがてなこと」(新井 洋行作 巖まいこ絵)を紹介して、「みんな違ってみんないい」「好きと苦手をつながろう」と話をしました。

絵本「すきなこと にがてなこと」にはこんな文が出てきます。

『みんな 好きなこともあれば 苦手なこともあるよね。ぼくはスポーツが大好き。特にボールを使うと大活躍だよ。でもね……。みんなの前に出て発表するのは苦手なんだ。こんなときは話すの大好きなりんちゃんが、いっしょに発表してくれるよ。・・・』

人には自分と違うところがたくさんあります。自分と違うからと言って悪口を言うのではなく、「その人らしさ」として認めることが大切です。好きなこと、苦手なこと、人それぞれです。違うから「嫌だ」ではなく、違うところを「すごいなあ」と思えたり、苦手なところを助け合ったりしていると、教室はみんなにとって安心できる場所になります。「安心」は子どもたちの成長を大きく影響します。そのために、「認め合える関係づくり」に取り組んでいきたいと思います。



## 行ってきました！修学旅行～佐賀・福岡～

去る9月7・8日、6年生が修学旅行に行ってきました。見学地は吉野ヶ里遺跡・九州国立博物館・太宰府天満宮・キッザニア福岡です。校外学習は、「歴史、社会、自然、文化に直接ふれあう豊かな体験ができる」「課題をもって意欲的に学べる」よさがあり、「集団行動を通して友達との助け合いや、社会的ルールやマナーの必要性を体感させる。」目的があります。いわば、学校で学んでいることを学校外で実践し、力を磨く絶好の機会であります。6年生の子どもたちは見学地で熱心にメモをしたり、様々な職業が体験できるキッザニアで生き生きと体験したりと、とても充実した活動ぶりでした。特にうれしかったのが、友達と助け合いながら、時間を守れるよう早めの行動に心がけ、公共施設や宿泊施設利用のルール・マナーを守り、行く先々でお世話になる方に気持ちのよいあいさつをするなど、集団行動がとてもよかったことです。堂々とした祇園小自慢の6年生だと思いました。これは、各担任の熱心な指導と保護者の皆様のご協力のおかげです。旅行のまとめも楽しみです。この体験で一回り成長した6年生。次の目標は、10月22日の運動会です。今度は下級生もみなまとめ上げ、リーダーシップを発揮する場となります。困ることや悩むこともあるかもしれませんが、これまで培った力を発揮し乗り越えることを通して、さらにもうワンステップ成長してほしいと思います。





## 学力検査の結果と対策について



4月に実施した佐世保市学力検査(4年)・長崎県学力検査(5年)の結果について、その主な成果と課題、改善策をお知らせします。結果を真摯に受け止め、日々の授業に取り組んでまいります。

### 【佐世保市学力調査】

→全体の傾向としては、市平均正答率に対して国語、算数ともに上回っています。全国平均正答率に対しては国語は同程度、算数は上回っています。

#### 1 成果が見られる内容

- ＜国語＞「第3学年配当漢字を正しく読む、書く」「叙述をもとに文章の内容を捉えている」「相手に伝わるように、自分の考えを、理由を挙げながら話す」
- ＜算数＞「数の相対的な大きさについて理解している」「余りのあるわり算の文章問題の答えを求めることができる」「正三角形を作図することができる」

#### 2 課題となる内容

- ＜国語＞「ローマ字で表記されたものを正しく読む、書く」「主語と述語について理解している」「目的を意識し、集めた比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にする」
- ＜算数＞「□を使ったかけ算の文章問題を表した図の構造を捉えている」「整数－小数第1位の計算ができる」「ボールが2こ入った箱の辺の長さから、ボールの半径を求めることができる」

### 【長崎県学力調査】

→全体の傾向としては、県・市平均正答率に対して国語、算数、理科ともに上回っています。

#### 1 成果が見られる内容

- ＜国語＞「話の中心が明確になるよう話の構成を考える」「話の中心や話す場面を意識して、話し方を工夫する」「書く内容の中心を明確にし、文章の構成を考える」
- ＜算数＞「整数の計算に関して、分配法則を活用して計算を簡単に行う工夫ができる」「単位分数の個数に着目して、同分母の分数の加法の計算の仕方を説明できる」「示された場面において、目的に応じてデータを読み取り説明できる」
- ＜理科＞「梱包シートは、空気の性質を生かして利用されていることを表現できる」「実験結果と予想から、電磁石の磁力を強くする方法を検討・改善できる」「洪水を防ぐ施設の共通点を見出せる」

#### 2 課題となる内容

- ＜国語＞「文の中における主語と述語との関係をとらえる」「漢字を文の中で正しく書く、読む」「登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述をもとにとらえる」
- ＜算数＞「示された場面において、目的に合った数の処理の仕方を考察できる」「数量関係に着目し、□と○を用いて、その関係を式に表す」
- ＜理科＞「昆虫の体のつくりについて理解している」「電磁石に方位磁針を近づけた時のN極、S極の向きとして正しいものを選択する」「実験結果を基にして、『分かること』『分からないこと』について分析・解釈することができる」



### 【改善策】

本校では、研究テーマを「主体的に他者とコミュニケーションをとり、英語等を用いて自分の思いや考えを発信することができる子どもの育成」と設定しています。理解を確かにする、発信する力を身に付けることを目指し、発達段階に応じて主に次のような取組を行います。

- トライ&エラーに安心して取り組める、安心して学習できる風土づくりをします。
- 条件に即して書く、自分の学びを振り返って書く、自分の考えを説明するなど、「書く」「説明する」「学び合う」学習活動の充実を図り、伝える力を身に付けます。
- 始業前の朝の時間「チャレンジタイム」において各学年の課題となっている内容の補充問題をします。
- 授業や家庭学習など、学習におけるICT活用を推進します。

児童が自らデータを収集したり、表やグラフを用いて整理したりする活動を仕組む。

- ・データ(表やグラフ)の内容を読み取る活動では、数値からわかることや問題点を話し合わせたり、問題点の解決策や効果的な改善策を考えたりする活動(統計的な問題解決活動)を仕組む。

授業では「めあて」を確実に子どもに把握させ、子どもが自分の言葉で「まとめる」ことができるように努めたり、発展問題に挑戦させたりします。

- キーワードを使って条件に即して書く、自分の学びを振り返って書く、自分の考えを説明し、話し合うなど、「読む」「書く」「伝え合う」学習活動の充実を図ります。

#### チャレンジタイムの取組

- ・「相手に伝わるように事柄の順序を話すこと」の達成率が低いので、順序を表す言葉を使って、書いたり話したりする練習に取り組む。

#### 課題の出し方

- ・家庭学習では、文章題に取り組ませ、問題の意図が捉えられるようにする。

#### 授業改善

- ・順序を表す言葉を掲示して、随時確認する。

#### チャレンジタイムの取組

- ・自分の考えを言葉で説明する課題を意図的に出題する。

#### 課題の出し方

- ・宿題では取り組まない。

#### 授業改善

- ・話し合いの前に必ず個人思考の時間を設定し、自分の考えを言葉で説明する力を身につけさせる。

#### チャレンジタイムの取組

- ・データ活用の問題を中心に取り組み、基礎基本の習熟を図る。

#### 課題の出し方

- ・ゆめあこ問題等を活用し、正答率の低かった問題の類似問題に取り組ませる。

#### 授業改善

- ・児童が自らデータを収集したり、表やグラフを用いて整理したりする活動を仕組む。
- ・データ（表やグラフ）の内容を読み取る活動では、数値からわかることや問題点を話し合わせたり、問題点の解決策や効果的な改善策を考えたりする活動（統計的な問題解決活動）を仕組む。

#### チャレンジタイムの取組

- ・条件作文に取り組み、書くスキルを向上させる。

#### 課題の出し方

- ・正答率の低かった問題の類似問題に取り組ませる。
- ・日記や作文に取り組ませ、書くことへの抵抗をなくす。

### 授業改善

- ・子ども新聞等を活用し、要約する時間を設定する。
- ・1単位時間の中で必ず書く活動を取り入れる。

### チャレンジタイムの取組

- ・割合を中心に基礎基本の習熟を図る。

### 課題の出し方

- ・週末の家庭学習用算数プリントは、割合や速さに絞っていく。

### 授業改善

- ・問いに対する答えの導き方をペアで説明し合う場を設けたり、タブレットを活用して練習問題に取り組む時間を設定したりする。

### 【今後の取組】

#### ・本時で身に付ける資質・能力を明確に意図した「しかけ」のある授業実践。

- ・主体的に学ぶことに喜びや意義を感じることができるよう、学習意欲の喚起、動機付け、目的意識の醸成、成果を実感し、達成感、成就感を得られる授業づくり。
- ・校内研究のテーマ、「主体的に他者とコミュニケーションをとり、英語等を用いて自分の思いや考えを発信することができる子どもの育成」～言語の選択及び発信手段や発信する場を工夫して～の研究を通して、自分の思いや考えをもち、相手意識、目的意識をもって人とかわり、つながり、発信し自他ともに幸せや希望を感じることができるよう授業づくりをする。  
等

- ・日々の授業改善を行い、「読むこと」「書くこと」を通して自分の考えを整理する、深める、伝え学び合う授業を行う。
- ・物語文や文学作品教材において、「登場人物の行動や気持ちなどについて叙述を基に捉える」授業の充実を図る。

#### ・本時で身に付ける資質・能力を明確に意図した「しかけ」のある授業実践。

- ・チャレンジタイムの意図的・計画的実施により、「数量関係」や「概数」などについて補充・深化に取り組む。
- ・トライ&エラーに安心して取り組める、支持的風土のある学習集団の更なる深化。

- ・学びに向かう学習集団、学習規律の更なる確立。  
等

- ・ローマ字の指導の補充、徹底を図る。定着度を把握する。
- ・材料を集めて、構成を考えて書くことについて、授業の充実と力の定着を図る。
- ・算数の「数量関係」については児童の実態に応じた教材の提示、思考の可視化、指導過程、指導形態、指導方法を工夫し、児童が体験し、感覚を働かせながら思考を深めていけるように授業の工夫を図る。

・トライ&エラーに安心して取り組める、支持的風土のある学習集団の更なる深化。

- ・学びに向かう学習集団、学習規律の更なる確立。
- ・チャレンジタイム等を活用した類似問題による補充・深化。  
等

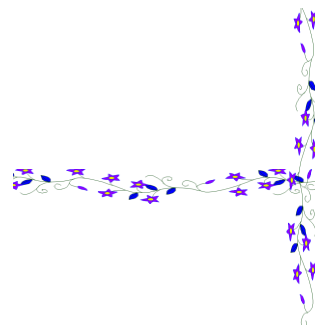
- ・話すこと・聞くことについて、話し手が伝えたい大切な言葉は何か、伝えたい内容は何か、理解する力を付けさせる指導を継続していく。
- ・漢字の習得、片仮名の語句の習得等に、チャレンジタイム等を活用し定着を図る。
- ・四則計算の反復学習による計算力の定着、基礎・基本の定着に向けた継続した指導を継続する。

・本時で身に付ける資質・能力を明確に意図した「しかけ」のある授業実践を行う。

・トライ&エラーに安心して取り組める、支持的風土のある学習集団の更なる深化を図る。

- ・学びに向かう学習集団、学習規律の更なる確立を目指す。  
等

- ・チャレンジタイムを意図的・計画的に仕組み、助詞の使い方や関係性を表す語句等について理解を深め、活用力を身に付けさせる。
- ・日々の授業の中で、思考過程を絵や図で表す経験を積み、思考の時間を十分確保して、思考過程を可視化していく。
- ・順序を意識した話し方、聞き方、書く力などを身に付けさせる指導を継続していく。
- ・本時で身に付ける資質・能力を明確に意図した「しかけ」のある授業実践。
- ・トライ&エラーに安心して取り組める、支持的風土のある学習集団の更なる深化。
- ・学びに向かう学習集団、学習規律の更なる確立。





A decorative border made of green leaves and small flowers, forming a rectangular frame around the central text.

令和5年度 転入等職員

よろしくお願ひします！

6月・7月の主な行事



4月13日 歓迎遠足  
4月18日 1年生給食開始  
全国学力学習状況調査  
県・市学力調査  
4月20日 交通安全教室(1年)  
4月21日 避難訓練  
4月25日 授業参観(全校一斉)  
PTA総会  
4月27日 交通安全教室(2年)  
4月27・28日、5月1・2・8日  
あいさつ訪問  
5月18日 体力テスト  
5月29・30日 プール清掃

